

2011年3月期 第1四半期

決算の概要

2010年7月29日

日本ユニシス株式会社
代表取締役常務執行役員

龍野隆二

2011年3月期 第1四半期 連結経営成績

- 前年同期比で減収ながら、コスト削減等により営業損益は改善
- 過年度分の資産除去債務などを特別損失として計上し、四半期純損益もやや改善

(百万円)

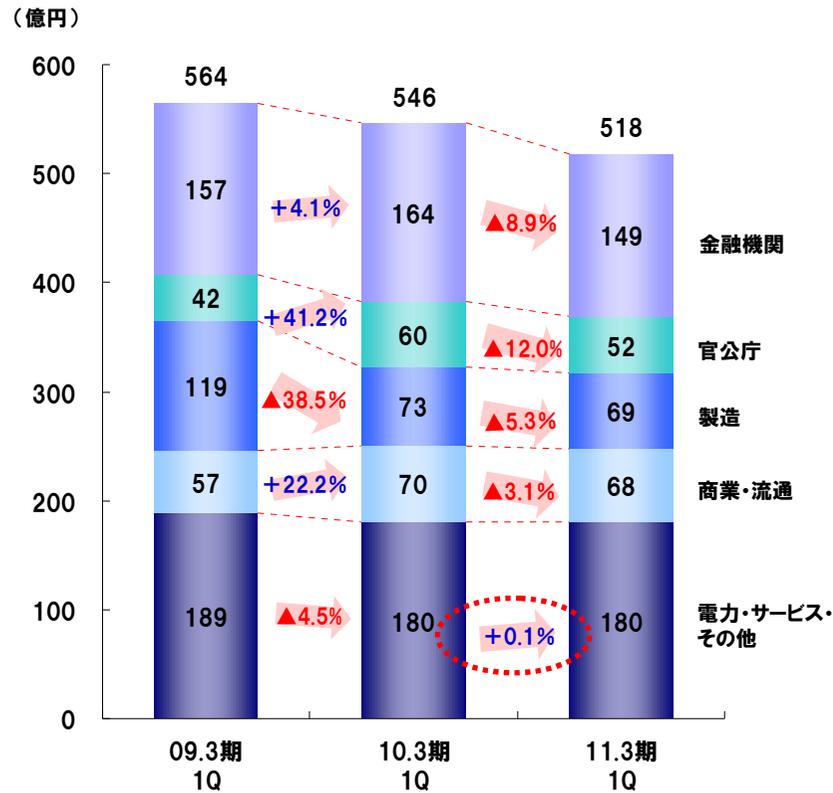
	2010年3月期 第1四半期		2011年3月期 第1四半期		前年同期比増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	率
売上高	54,619	—	51,855	—	▲2,763	▲5.1%
売上総利益	12,489	22.9%	12,613	24.3%	+124	+1.0%
販管費	16,207	29.7%	15,223	29.4%	▲983	▲6.1%
営業利益	▲3,718	▲6.8%	▲2,610	▲5.0%	+1,107	—
経常利益	▲3,765	▲6.9%	▲2,668	▲5.1%	+1,097	—
税金等調整前 四半期純利益	▲3,910	▲7.2%	▲3,720	▲7.2%	+189	—
四半期純利益	▲2,669	▲4.9%	▲2,497	▲4.8%	+171	—

(注)本資料における百万円単位の数値は切捨て、億円単位の数値は四捨五入により算出しております。

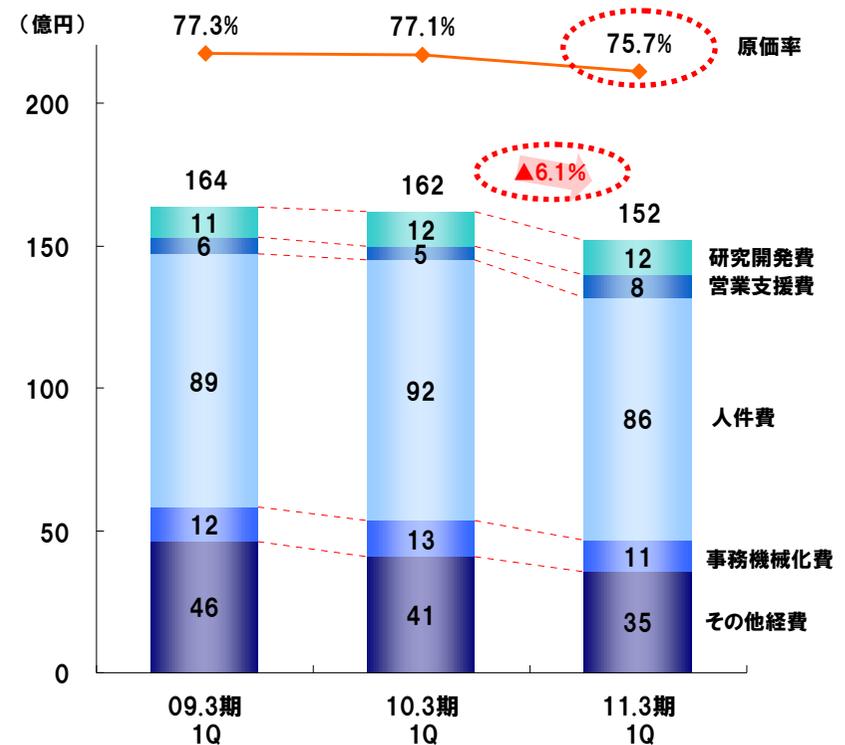
2011年3月期 第1四半期 補足

- 金融機関や官公庁は前年同期の反動減となり、製造は引続き減収となったものの、電力・サービス・その他はやや回復傾向に
- コスト削減等により、原価率低減と販管費抑制を推進

【グラフ1】マーケット別売上高



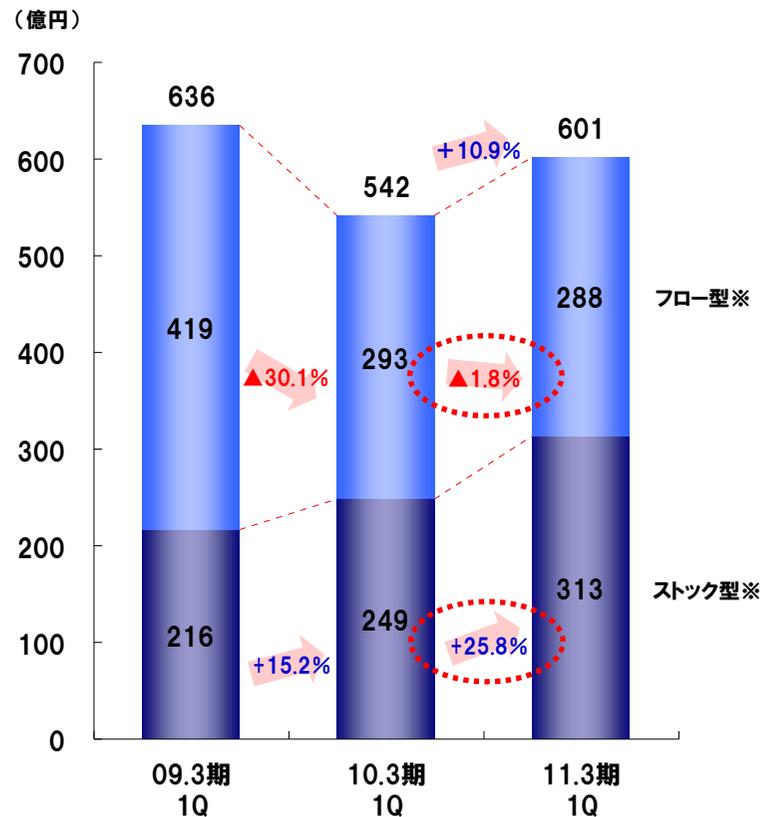
【グラフ2】原価率と販管費内訳



2011年3月期 成長施策の進捗状況

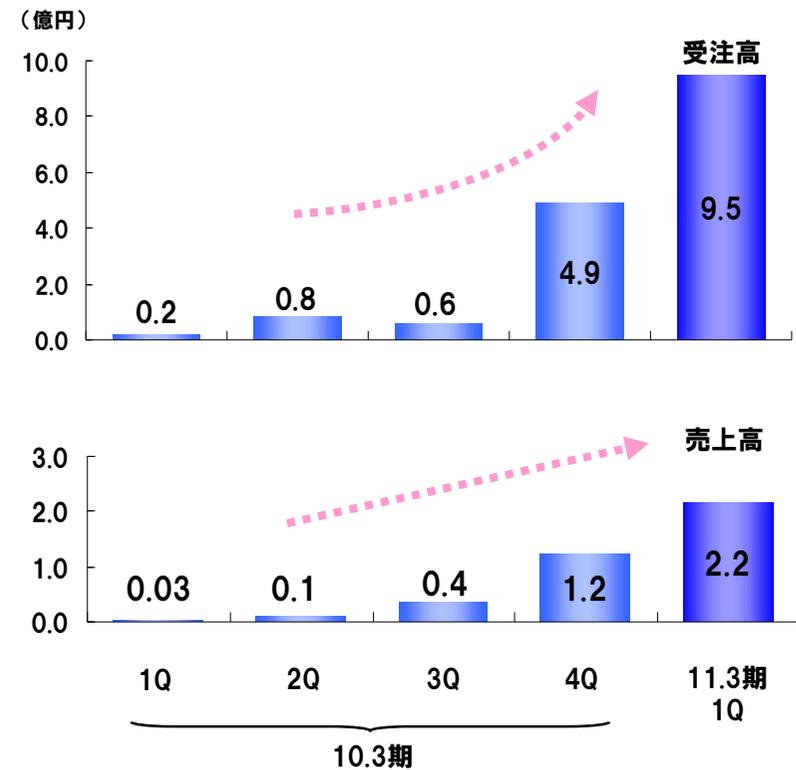
- 注力しているストック型ビジネスの受注は順調に増加
- ICTサービスのうち、SaaSやホスティング等のクラウド型新ビジネスの受注、売上が増加傾向
- 地銀勘定系S-BITS共同アウトソーシングは、5月から新規2行が順調に稼働

【グラフ3】受注高



※フロー型: システムサービス、ネットマークスサービス(サポートを除く)、製品販売など
 ※ストック型: サポートサービス(ネットマークスサービスを含む)、アウトソーシング、製品賃貸など

【グラフ4】ICT新ビジネス※の、受注高・売上高
(四半期ごとの推移)



※ICT新ビジネス: 次世代IDC基盤上で展開するICTホスティング、SaaSなどのクラウド型サービス

キャッシュ・フローおよびバランスシートの状況

- 営業キャッシュ・フローの増加により、フリー・キャッシュ・フローは117億円のポジティブ
- 有利子負債は前期末比81億円減少、純有利子負債は113億円減少

(百万円)

	2010年3月期 第1四半期	2011年3月期 第1四半期	前年同期比増減
営業キャッシュ・フロー	10,426	14,931	+4,505
投資キャッシュ・フロー	▲1,991	▲3,221	▲1,229
フリー・キャッシュ・フロー	8,434	11,710	+3,275

(百万円)

	2010年3月期末	2011年3月期 第1四半期末	前期末比増減
総資産	218,066	199,434	▲18,631
負債	141,139	125,413	▲15,726
純資産	76,927	74,021	▲2,905
有利子負債	81,848	73,725	▲8,123
純有利子負債	56,387	45,093	▲11,293
現金及び預金	25,461	28,631	+3,169
D / E レシオ	1.08倍	1.01倍	▲0.07倍
ネット D / E レシオ	0.75倍	0.62倍	▲0.13倍

純有利子負債 = 有利子負債 - 現金及び預金

2011年3月期 第2四半期累計予想

■第2四半期累計期間および通期業績は期初予想から変更なし

(百万円)

	2010年3月期 第2四半期累計		2011年3月期 第2四半期累計 予想		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	率
売上高	125,869	—	125,000	—	▲869	▲0.7%
売上総利益	33,062	26.3%	31,500	25.2%	▲1,562	▲4.7%
販管費	31,660	25.2%	30,000	24.0%	▲1,660	▲5.2%
営業利益	1,401	1.1%	1,500	1.2%	+98	+7.0%
経常利益	1,266	1.0%	1,200	1.0%	▲66	▲5.3%
当期純利益	▲237	▲0.2%	▲500	▲0.4%	▲262	—

U&U

Users & Unisys

UNISYS

(注)本資料で記述しております業績見通し等の予測数値は、現時点での入手可能な情報による判断および仮定に基づき算定しており、リスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、実際の業績は本資料における見通しと大きく異なる可能性があることをご承知おきください。
また、本資料は投資判断のご参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。